第18回リハビリテーション研究大会

Change Challenge Chance

チェンジ・チャレンジ・チャンス

~人間の可能性~

障がいのある人々や高齢者が、自分らしい暮らしができるよう本人を含め、様々な人々が日々試行錯誤をしながら努力をされていることと存じます。

福祉変革時代の現在、当研究会では今年は3つのC(チェンジ・チャレンジ・チャンス)をテーマに揚げ、本大会の講演・体験・交流を通して参加者の皆様がより良い方向にチェンジし、様々な取り組みにチャレンジしながら、最高のサービスにつながるチャンスをつかんでいただくきっかけになることを願っています。

日 時 2009年11月7日(土) 10:00~16:30

会 場 七尾サンライフプラザ (七尾市本府中町ヲ部38番地)

主催 リハビリテーション研究会

後 援 石川県、七尾市、石川県社会福祉協議会、七尾市社会福祉協議会 石川県看護協会、石川県理学療法士会、石川県作業療法士会 石川県社会福祉士会、石川県介護福祉士会 石川県介護支援専門員協会、石川県ホームヘルパー協議会 石川県医療ソーシャルワーカー協会、七尾市福祉施設協議会

第18回リハビリテーション研究大会要綱

時 間	内。 容
9:30	受付
10:00	開 会 式
10:15	< 分 科 会 >
	『能力を引き出す支援』
	講師:青山彩光苑ライフサポートセンター
	施設長 今寺 忠造 氏
	『社会の中の精神障がい者~本人の強さを生かす支援~』
	講師:公立能登総合病院精神センター
	看護師 岡浦 真心子氏
	ソーシャルワーカー 田辺 めぐみ 氏
	『自閉症スペクトラムの理解と支援』
	講師:NPO 法人 日本ポーテージ協会
	石川湖南支部代表 小坂 正栄 氏
	『認知症の理解と援助』 講師:NPO 法人 菜の花
	理事長 岩田 京子 氏
	『嚥下のメカニズムと介助方法』
	講師:エレガンテなぎの浦
	理学療法士内山清一氏
11:45	休憩
12:30	<参加体験型ワークショップ>
	『人の多様性とコミュニケーション』
	講師∶株式会社ヒューマックス
	代表取締役社長 木村 孝 氏
16:30	終了

^{*}各分科会ではテーマに沿った事例発表と検討を行います。

講師のご紹介

分科会

今寺 忠造 氏 「能力を引き出す支援」

国立療養所近畿中央病院附属リハビリテーション学院作業療法科を卒業後、静岡厚生連中伊豆温泉病院、金沢大学医学部附属病院を経て、昭和60年、社会福祉法人徳充会青山彩光苑に就職。

現在、同法人常任理事・苑長・青山彩光苑ライフサポートセンター長を兼務。

石川県社会福祉協議会経営協 理事

计可法人石川県作業療法十会 顧問

社団法人日本作業療法士会 認定作業療法士制度委員 他

岡浦 真心子 氏 「社会の中の精神がい者 ~本人の強さを生かす支援~」

公立能登総合病院看護附属専門校を卒業後、公立能登第2病院に就職。

平成 13 年、総合病院との統合により、公立能登総合病院精神センター病棟勤務を経て、平成 18 年 訪問看護専任看護師として外来に従事。現在、精神科認定看護師の資格取得し、精神科ソーシャルワーカーと共に生活支援室を立ち上げ、退院支援や地域生活支援に奮闘中。

田辺めぐみ氏

同朋大学社会福祉学部を卒業後、名古屋市の知的障害者施設の指導員として就職。

平成9年に地元に戻り介護老人福祉施設に併設されたデイサービス(寮母)、 平成12年より公立能登第2病院に精神科ソーシャルワーカー、平成13年に総合病院との統合により、精神センターにて精神科デイケア、相談室、精神障害者のグループホームの業務に従事。 現在、精神保健福祉士の資格取得し、訪問看護師と共に生活支援室を立ち上げ、退院支援や地域生活支援に 奮闘中。

小坂 正栄 氏 「自閉症スペクトラムの理解と支援」

金沢市こども療育センターたんぽぽ園ボランティアと臨時保育士を経てポーテージ指導員となり自宅・家庭訪問を行う。 平成 12 年 1 月に石川湖南支部を設立。福井大学〈まちゃん教室、石川県特別支援巡回相談員、石川県特別支援専門家チーム、近畿大学通信講座・アリス国際学園・石川県立保育専門学校の非常勤講師、福井県外部専門家活用事業特別支援学校2校 訪問相談いしかわ TEACCH プログラム研究委員会運営委員など多様に活躍中。

岩田 京子 氏 「認知症の理解と援助」

特定非営利活動法人(NPO 法人) 菜の花 理事長

内山 清一 氏 「嚥下のメカニズムと介助方法」

昭和 57 年に高知リハビリテーション学院を卒業後、董仙会 恵寿総合病院に就職(理学療法士)。療養型病院、老人保健施設を経て、平成 15 年社会福祉法人徳充会 エレガンテなぎの浦に就職。平成 21 年に認知症ケア専門士の資格を習得。現在、エレガンテなぎの浦に在籍し、デイサービスセンターふれあいの里常勤、エレガンテたつるはま非常勤として勤務。法人内外での摂食・嚥下等の研修会の講師も務めている。

参加体験型ワークショップ

『人の多様性とコミュニケーション』



木村 孝 きむら たかし 1950年 石川県吉野谷村生まれ 株式会社ヒューマックス 代表取締役

自分の思いを大事にして生きていきたい。 そして、仲間の思いを尊重していきたい。

1950年に石川県の静かな山村に生まれ、都会の生活に憧れ、1968年から東京暮らしを始める。ソニー商事に入社。

10年間ビジネスマン生活を送り、新規事業開発、新規商品開発を手掛ける。 その間に自己を成長させることの喜びに目覚め、1983年に独立、脳力開発研究所(志賀一雅所長)で8年、脳力開発の研究と実践。 1991年より人の多様性に注目、ヒューマックス代表として二人の仲間とともに個の可能性の開発と組織の活性化をテーマとして活動中。

ワークショップにおいても、参加者ひとり一人の変化を感じ取り、皆でその変化を味わい、活かし合い、チームとして解け合う瞬間を大切に している。

国際コミュニオン学会会員、エニアグラム・ファシリテーター。

会場案内

